

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第28号 (令和6年9月20日)

玉小がめざす【子ども像】①



以前にも、【めざす子ども像】については、みなさんにもお知らせしましたが、この夏休みに先生たち（私も含め）でさらに考えたことがあるので、改めて書きます。

【学校教育目標】

あふれる笑顔 きらめく瞳

【笑顔】は達成感・充実感・満足感等によって、自然にあふれ出る笑顔
《自己肯定感の醸成》

【瞳】は「どうしてだろう。」「どうなっているんだろう。」「よし、やってやるぞ。」
といった好奇心やチャレンジ精神に裏打ちされた瞳の輝き
《目標に向かう態度の育成》

【学校教育目標】とは、

学校がいろいろな教育活動（授業はもちろん、学校行事や学校生活すべて）を通じてやりとげようとする目標のことです。学校教育目標は、学校の教育方針や教育課程のもととなり、みなさん、おうちの方、地域の方、先生たちがそれを知っていて、みなさんがそうなるためにめざすものです。

玉小学校では【あふれる笑顔 きらめく瞳】です。

ちなみに教育実習で来ている2人の先生はどちらも小学生だった時から玉小学校の学校教育目標を知っていました。すごい！！

【めざす子ども像】

○進んで学ぶ子 ○なかよく助け合う子 ○最後までやりぬく子

【めざす子ども像】とは、

学校教育目標を具体的な姿で現したのが【めざす子ども像】です。玉小のみなさんには【めざす子ども像】のような人になって欲しいと先生たちは願っています。そして、みなさんがそうなれるようにと、いろいろな教育活動（授業はもちろん、学校行事や学校生活すべて）での工夫を考え、行っています。

玉小学校の【めざす子ども像】は【進んで学ぶ子】【なかよく助け合う子】【最後までやりぬく子】です。

そして夏休みに、それぞれについて「どんな姿を想像するのか」というみなさんの具体的な姿を先生たちで考えました。

【進んで学ぶ子】①

今回は【進んで学ぶ子】について考えていきましょう。（例えば「進んで学ぶ子とは、どんな子？」「どんな姿だったら進んで学ぶ子と言えるのか？」など）

みなさんは「進んで学ぶ子とは、どんな子」だと思いますか？

先生たちは「進んで学ぶ子とは、こんな子」だと考えました。

先生たちの考え…「進んで学ぶ子とは」

まとめて、分類すると

- 常に好奇心をもち続けている子
- 自分の疑問を自分で探したい！と思っている子
- 知的好奇心がある子（2人）
- 「知らないことを知る」が喜びと感じられる子
- 自分の問題ととらえ、興味をもって自分のやり方で調べ、まとめる子
- いろいろなことに興味をもって勉強する子
- 自分の中で「問い」をもち、授業に取り組む子
- 読書や自主学習をする子 ○宿題を自主的にやる子
- 学校に来て、授業に参加する子

知的好奇心
が強い子

自分が興味・
関心をもった
ことについて、
より深く
知りたいと思
う気持ちの強
い子

- 勉強をすると得をすることを知っている子
- 学んだ先の夢や目標がある子
- 今までの経験からの自信と自己肯定感が高い子
- 学習を進めるエネルギーや意欲のある子
- 基本となる学習のやり方を身につけていて、どのように学ぶか見通しをもつことができる子
- 学びが世界を広げることが理解している子

自己効力感
が高い子

自分はできそ
うだと信じる
気持ちの強い
子

- 学習のめあてが達成できるように練習したり調べたりする子
- 自分の考えを伝えたり、友だちの考えを自分の考えと比べながら聞いたりしている子
- 積極的にグループや全体に考えを伝える子
- 頑張れる子
- 自分の最適なやり方、学習方法を知っている子
- 効果的な学習をするための方法や工夫を知っている子
- 課題解決のための基礎的な知識や技能を身につけている子
- 友だちの考えをよく聞くとともに自分の考えを進んで表現する子

効果的に学
習するための
方法や工夫
ができる
子

- 自分は何を理解していて、何が苦手なのかを明確にできる子
- 課題に対して、前向きに意欲をもって取り組む子

自分を客観
視できる子

先生たちの考えをまとめると

じ こ ちょうせい が く しゅう
進んで学ぶ子とは、自己調整学習ができる子
です。

先生たちの「みなさんにこうなって欲しい」という思いはわかってくれたと思います。ただ、みなさんの中には「自己調整学習って何？」と思う人が多いでしょう。くわしくは次号（第29号）でお知らせします。